一般発表公募・第３回「アメリカ哲学フォーラム」

2016年6月11（土）−12日（日）、開催校未定（ただし、関西地域にて開催）

皆様

　「アメリカ哲学フォーラム」の第3回大会は、2016年6月11日（土）12日（日）、関西地域で開催される予定です（開催校に関しては、現在検討中）。

ゲスト講演者としては、現代アメリカを代表する哲学者の一人であるリチャード・バーンスタイン教授（ニュー・スクール・フォー・ソーシャル・リサーチ）が予定されています。［主要著作：『科学・解釈学・実践——客観主義と相対主義を超えて』、『手すりなき思考―現代思想の倫理‐政治的地平』、『根源悪の系譜―カントからアーレントまで』など］

　シンポジウムなどの企画詳細は現在検討中ですが、一般研究発表を下記のような要領で募集いたします。奮ってご応募ください。

　「アメリカ哲学フォーラム」に関しては、フォーラム・ホームページをご覧ください。http://www.lit.kobe-u.ac.jp/apforum/

１)　応募資格

　「アメリカ哲学フォーラム」会員であること。ただし、応募時に会員でなくとも、入会申し込み書を提出すれば、仮受領の形で受け付ける。今年度会費は発表時までに必ず納入すること。(一般：4,000円／学生・非常勤：2,000円)なお、第1回・第2回大会に参加し、参加費を収めた方は、暫定的に、第3回大会までは会員とみなすこととする。

2)　応募締切

　　2016年1月末までに、発表概要をメールの添付ファイルにて、下記の学会事務局宛に提出。発表概要には、氏名・所属・連絡先電話番号・メールアドレスも忘れずに記載してください。

　　　americanphilosophyforum (at) gmail.com [atを＠に変えてください]

3）概要の長さ

**概要（日本語の場合、1000字程度、英語の場合、250語程度）**

4) 審査

　　編集委員会で審査・選考し、結果は2016年２月末までに通知する。

5) 発表内容：　本フォーラムの「「いわゆるプラグマティズムの系譜のみならず、アメリカにおける、またアメリカと関係のある多様な思想的潮流にも開かれた、広い意味での「アメリカ哲学」に関する学際的フォーラム」」の趣旨にそったもの。　　　　　　　　　　　以上。

　以上。